

第4週の発生動向(2006/1/23~2006/1/29)

- インフルエンザは、むつ保健所管内で今シーズン初めての**警報**が出されました。青森保健所管内、八戸保健所管内では新たに、弘前保健所管内、五所川原保健所管内、上十三保健所管内で引き続き**注意報**が出されています。
- 伝染性紅斑は、弘前保健所管内で引き続き**警報**が出されています。
- 流行性耳下腺炎は、五所川原保健所管内で引き続き**警報**が出されています。

第4週五類感染症定点把握

疾患番号・疾患名	青森		弘前		八戸		五所川原		上十三		むつ		青森県計		増減数 (前週からの増減)
	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	
(72) インフルエンザ	337	24.07	373	24.87	160	11.43	163	23.29	238	26.44	183	30.50	1454	22.37	573
(60) 咽頭結膜熱			1	0.11					1	0.17			2	0.05	0
(61) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	11	1.22	8	0.89	7	0.78			4	0.67	1	0.25	31	0.74	6
(62) 感染性胃腸炎	67	7.44	49	5.44	11	1.22	7	1.40	15	2.50	19	4.75	168	4.00	-23
(63) 水痘	14	1.56	9	1.00	14	1.56	3	0.60	5	0.83	14	3.50	59	1.40	-18
(64) 手足口病					1	0.11							1	0.02	1
(65) 伝染性紅斑	16	1.78	46	5.11	4	0.44	3	0.60	2	0.33			71	1.69	-5
(66) 突発性発しん	2	0.22	9	1.00	5	0.56	2	0.40	8	1.33	3	0.75	29	0.69	12
(67) 百日咳															-2
(68) 風しん									1	0.17			1	0.02	1
(69) ヘルパンギーナ															-1
(70) 麻しん(成人を除く)															0
(71) 流行性耳下腺炎	2	0.22	1	0.11	5	0.56	15	3.00	4	0.67	5	1.25	32	0.76	-11
(73) 急性出血性結膜炎															0
(74) 流行性角結膜炎					1	0.50			2	1.00			3	0.27	-1

保健所名	定点数				
	インフルエンザ (内科+小児科)	小児科	内科	眼科	基幹
青森	14	9	5	2	1
弘前	15	9	6	3	1
八戸	14	9	5	2	1
五所川原	7	5	2	1	1
上十三	9	6	3	2	1
むつ	6	4	2	1	1
合計	65	42	23	11	6

■は警報 ■は注意報 「空欄」: 患者発生数0

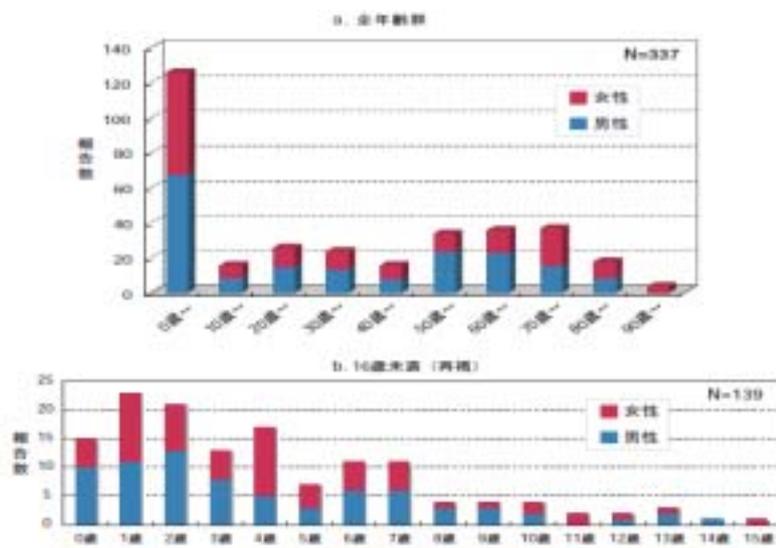
表 以外の感染症法対象疾患 (18年計には、今回届出された人数を含む)

- (58) バンコマイシン耐性腸球菌感染症(五類全数把握疾患) 弘前保健所管内 : 1人 (18年計 1人)
- (59) RSウイルス感染症(五類定点把握疾患) 弘前保健所管内 : 2人 五所川原保健所管内: 1人
むつ保健所管内 : 1人 (18年計 41人)
- (82) マイコプラズマ肺炎(五類定点把握疾患) 八戸保健所管内 : 3人 (18年計 13人)

感染症の窓

急性脳炎

図1 急性脳炎の性別・年齢群別報告数(2003年11月5日~2005年10月27日報告分)



急性脳炎は2003年11月5日施行の感染症法改正によって、基幹定点報告から、五類感染症の全数把握疾患に変更され、診断したすべての医師は、診断から7日以内に届け出ることが義務づけられました。2003年11月5日~2005年10月27日の約2年間に報告された急性脳炎は、全国で337例、青森県は1例報告されています。全年齢群の報告数は図1aのとおりです。年齢層では、16歳未満(図1b)は139例(41%)で、特に7歳以下が118例(全体の35%、16歳未満の85%)と多い報告数になっています。

16歳未満における139例の病原体別では、病原体の報告されたものは80例(58%)で、そのうちインフルエンザウイルスによるものが50例と最も多く、型別ではA型23例、B型23例などで、次いで、Human herpesvirus-6 6例、アデノウイルス4例、ロタウイルス4例などとなっています。予後については、インフルエンザ脳症による死亡例の報告もあり、今後、インフルエンザの流行は本格化してくるものと予想されますので、注意が必要です。

<参考: 国立感染症情報センター週報2006年第2週>